

# 令和3年度 決算報告



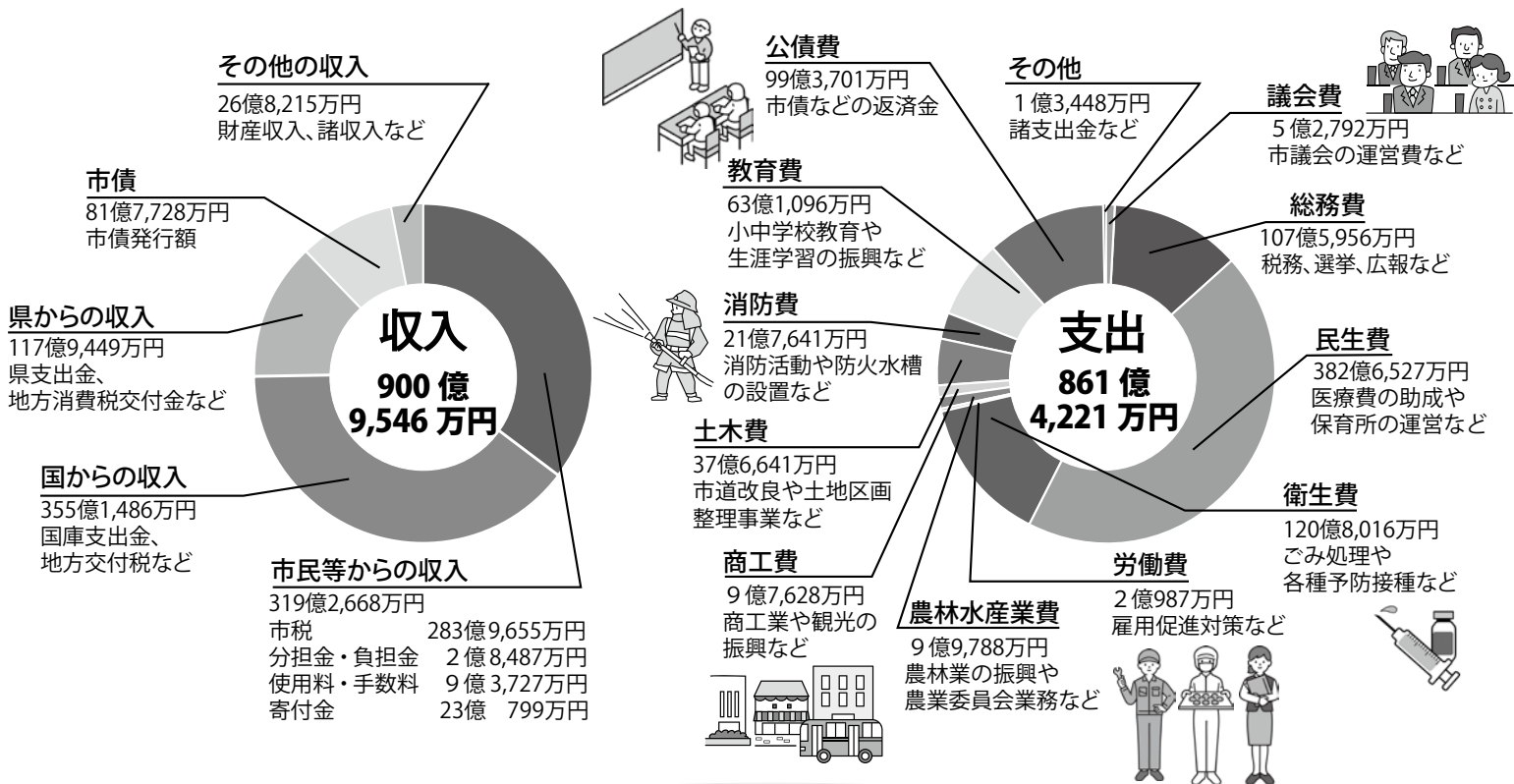
令和3年度の決算と決算に基づく健全化判断比率などについてお知らせします。

問企画財政課…☎055(237)5292

## 一般会計

福祉・教育・環境など市民の皆さんの日常生活に関わる仕事をする会計

令和4年3月31日現在 人口：185,751人



## 主な事業費の増減

**増**

- 新型コロナウイルス感染症対応に係る経費
- 子育て世帯臨時特別給付金の支給に係る経費
- 特定世帯等臨時特別給付金の支給に係る経費など

**減**

- 特別定額給付金の支給に係る経費
- 横沢通りの整備など甲府駅周辺土地区画整理事業に係る経費
- 中道北小学校の移転に係る経費など



## 令和3年度収支

**収入**

**支出**

**差引額**

900億9,546万円 - 861億4,221万円 = 39億5,325万円(令和2年度：15億6,297万円)

《差引額の内訳》

令和4年度に繰り越して使用する分 → 21億3,825万円(令和2年度：8億2,297万円)

将来に備えて基金へ積み立てる分 → 18億1,500万円(令和2年度：7億4,000万円)

◎市民1人当たりの税負担

市民税	7万 1,904円
固定資産税	6万 245円
都市計画税	1万 360円
市たばこ税	7,001円
軽自動車税	3,232円
入湯税	132円
<b>合計</b>	<b>15万 2,874円</b>

◎市税収納状況

	令和3年度分	滞納分	合計
課税額	282億 9,693万円	10億 5,522万円	293億 5,215万円
収入額	280億 7,942万円	3億 1,713万円	283億 9,655万円
収納率	99.23%	30.05%	96.74%

※過去の収納率(合計)：令和元年度…95.63%、令和2年度…96.03%

◎市民1人当たりの支出

議会費	2,842円	商工費	5,256円
総務費	5万 7,925円	土木費	2万 277円
民生費	20万 6,003円	消防費	1万 1,717円
衛生費	6万 5,034円	教育費	3万 3,975円
労働費	1,130円	公債費	5万 3,496円
農林水産業費	5,372円	その他	724円
		<b>合計</b>	<b>46万 3,751円</b>



特別会計

特定の仕事をする場合に一般会計と別に経理する会計

	【収入額】	【支出額】
国民健康保険事業	189億 4,380万円	181億 5,182万円
交通災害共済事業	3,686万円	3,686万円
住宅新築資金等貸付事業	4,949万円	4,949万円
介護保険事業	219億 3,352万円	213億 5,184万円
農業集落排水事業	2,955万円	2,955万円
後期高齢者医療事業	24億 7,830万円	24億 7,330万円
浄化槽事業	2,282万円	2,282万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,404万円	588万円

公営企業会計

地方卸売市場や市立甲府病院など独立して経理する会計

	【収入額】	【支出額】
地方卸売市場事業	営業収益 2億 807万円	営業費用 2億 7,736万円
	営業外収益 1億 2,172万円	営業外費用 2,827万円
	特別利益 0万円	特別損失 0万円
	<b>当年度純利益 2,416万円</b>	
病院事業	医業収益 74億 6,631万円	医業費用 85億 3,257万円
	医業外収益 23億 9,056万円	医業外費用 5億 621万円
	特別利益 20億 2,266万円	特別損失 0万円
	<b>当年度純利益 28億 4,075万円</b>	
下水道事業	営業収益 39億 4,755万円	営業費用 52億 4,742万円
	営業外収益 33億 9,012万円	営業外費用 6億 2,891万円
	特別利益 6,121万円	特別損失 541万円
	<b>当年度純利益 15億 1,714万円</b>	
水道事業	営業収益 44億 691万円	営業費用 43億 7,724万円
	営業外収益 11億 214万円	営業外費用 6,044万円
	特別利益 1,161万円	特別損失 1,520万円
	<b>当年度純利益 10億 6,778万円</b>	
簡易水道等事業	営業収益 351万円	営業費用 6,720万円
	営業外収益 6,979万円	営業外費用 414万円
	特別利益 0万円	特別損失 0万円
	<b>当年度純利益 196万円</b>	

# 令和3年度決算に基づく健全化判断比率など

地方公共団体の財政運営の健全性を示す「健全化判断比率」や公営企業ごとの経営状況を示す「資金不足比率」については、早期・経営健全化基準を下回り、健全な財政運営を維持することができました。

## ■健全化判断比率

自治体財政の健全度を示します。

(単位：%)

指標名	指標の説明	甲府市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの	—	11.32	20.00
連結実質赤字比率	公営企業会計を含むすべての会計の赤字や黒字を合算したもので、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの	—	16.32	30.00
実質公債費比率	借入金の返済額と、それに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの	7.6	25.0	35.0
将来負担比率	公営企業会計を含むすべての会計や一部事務組合などにおいて、借入金(市債)残高や将来支払っていく可能性のある財政負担見込額などを指標化し、将来の財政運営を圧迫する可能性の度合いを示すもの	41.6	350.0	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字額が生じていないため比率は「—」で表示

## ■資金不足比率

公営企業経営の健全度を示します。

(単位：%)

区分	甲府市の比率	経営健全化基準
地方卸売市場事業会計	—	20.0
病院事業会計	—	
下水道事業会計	—	
水道事業会計	—	
簡易水道等事業会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
浄化槽事業特別会計	—	

※各会計とも資金不足額が生じていないため比率は「—」で表示

※指標を算出するための計算方法などは、市ホームページに掲載しています

## ◎市債残高

一般会計	765億 3,503万円
特別会計	2億 8,946万円
市場事業会計	7億 315万円
病院事業会計	56億 863万円
下水道事業会計	374億 9,136万円
水道事業会計	17億 1,362万円
簡易水道等事業会計	1億 4,293万円

# 市職員の給与と職員数の状況

☎職員課…☎055(237)5096

市職員の給与は地方公務員法に基づき、市議会の議決を経て、市の条例で定められています。令和4年4月1日現在の状況をお知らせします。

## ◎令和3年度職員給与費の決算状況

給与費とは、毎月支給される給料と民間会社のボーナスにあたる期末・勤勉手当などや扶養手当、住居手当などの合計です(退職手当、児童手当は除く)。

令和3年度普通会計決算給与費の総額	67億 2,734万円
内 給料	40億 9,285万円
内 期末・勤勉手当	16億 3,602万円
内 職員手当(扶養・住居手当など)	9億 9,847万円

## ◎令和4年度職員給与費の予算状況

令和4年度普通会計当初予算給与費の総額	73億 2,013万円
内 給料	43億 3,019万円
内 期末・勤勉手当	20億 773万円
内 職員手当(扶養・住居手当など)	9億 8,221万円

## ◎職員給料の状況

職員の給料は職種、職務、経験年数、学歴に応じて定められた級と号給からなる給料表(行政職、医療職(1)(2)(3)、技能労務職など)で決められています。

### ●一般行政職の初任給

大学卒…18万 2,200円  
短大卒…16万 100円  
高校卒…15万 600円

### ●職員の平均年齢・平均給料月額

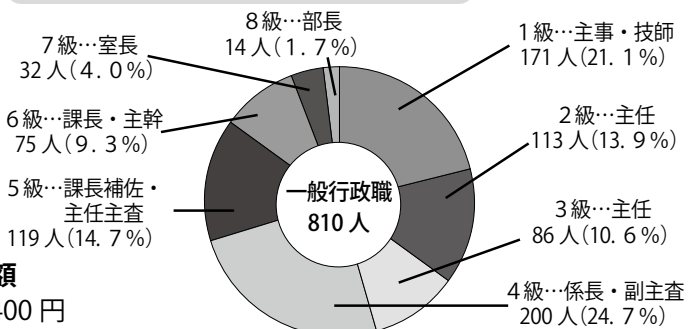
一般行政職…41.9歳・30万 7,400円  
技能労務職…52.7歳・33万 1,500円

## ◎特別職の報酬などの状況

特別職の報酬などは、市議会の議決を経て決定されます。

区分	月額	期末手当の支給割合
給料	市長	6月期…2.125月分 12月期…2.125月分 計…4.250月分
	副市長	
報酬	議長	6月期…1.625月分
	副議長	12月期…1.625月分
	議員	計…3.250月分

## ◎一般行政職の「級」別職員構成の状況



※税務職および福祉職は含みません

## ◎職員数の状況

※職員数は国の定員管理調査に基づき、常勤一般職の数で、臨時・会計年度任用職員は除きます

令和4年度は1,765人で、令和3年度の1,761人に比べ、こうふ開府500年記念事業の事業期間終了、事務の効率化などにより減員があったものの、ふるさと納税関係業務、環境施策の推進などの体制強化により全体では4人の増員となりました。